

今回の住宅取得以外の借入内容に関する申出書(兼 既融資済済に関する念書)の書き方[記入例]の2ページについては、下記のとおり差し替えた上でご使用ください。

【3 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ】欄の記載要領

(記載要領に記載がない項目については、【1 月払い等のお借入れ】欄の記載要領)及び【2 クレジットカードによるお借入れ・カードローン】欄の記載要領)を参照してください。

3 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ

- 現在、賃貸中または賃貸予定としている住宅に関するお借入れ(建設、購入、リフォームなどのお借入れ)がある場合は、下表にお借入れの内容をご記入ください。
- ご記入いただいたお借入れがアパート(1棟の共同住宅)向けのローンである場合は、総返済負担額の算定に当たって、返済額に含めないことができます。この場合は、お借入れの対象となっている建物の登記事項証明書を提出いただき、アパートであることを確認させていただきます。

区分	借入先	借入名義人 申込人 収入 合算者	当初借入日	当初借入金額	現在借入残高	年間返済額の1/12	最終返済年月	賃貸戸(室)数	不動産担保設定 (該当項目に○)	完済予定がある場合 (該当項目に○)	完済(予定)年月	金融機関 使用欄
①	〇〇銀行	○	2012年 9月20日	12,000万円	7,000万円	350,000円	2047年 9月	12戸(室)	有担保 無担保	予定有 完済済	2047年 9月	□
②	〇〇クレジット	○	2020年 3月3日	1,500万円	1,400万円	70,000円	2040年 3月	1戸(室)	有担保 無担保	予定有 完済済	2040年 3月	□
③	〇〇ファイナンス	○	2020年 9月5日	1,000万円	900万円	50,000円	2040年 9月	1戸(室)	有担保 無担保	予定有 完済済	2023年 6月	□

17 賃貸戸(室)数

現在賃貸中または賃貸予定の住宅の戸(室)数をご記入ください。
(例:12室のアパートを保有している場合は12室、1室の投資用マンションを保有している場合は1室等)

18 不動産担保設定

お借入れの対象となっている賃貸中または賃貸予定の住宅に対して、抵当権等の担保権設定の有無について、該当する項目に○印をつけてください。

【4 地代・家賃】欄の記載要領

(記載要領に記載がない項目については、【1 月払い等のお借入れ】欄の記載要領)を参照してください。

4 地代・家賃(今回取得する住宅へ入居した後も継続して支払う地代・家賃がある場合)

建設地が借地の場合の地代、親族居住宅、セカンドハウス及び単身赴任者の場合の自宅家賃などをご記入ください。

区分 (該当項目に○)	名義人		支払月額
	申込人	収入 合算者	
①	地代	家賃	30,000円

19 区分(地代・家賃)

今回取得する住宅へ入居した後も継続して支払う地代または家賃がある場合は、以下を参考に該当する区分に○印をつけてください。
●地代:今回取得する住宅の敷地が借地の場合の賃料です。
●家賃:親族居住用住宅もしくはセカンドハウスを取得する場合またはお申込人もしくは収入合算者が単身赴任者の場合の自宅家賃等です。

20 支払月額

支払月額または年間支払額の1/12の金額をご記入ください。

【5 1~3のお借入れ及び4の地代・家賃の合計】欄の記載要領

5 1~3のお借入れ及び4の地代・家賃の合計(今回のお申込みの長期固定金利型住宅ローン(機構買取型)のご契約手続き後も返済を継続するお借入れ及び地代・家賃の合計)

- 次のお借入れ等の合計をご記入ください。
- 1及び2の表に記入したお借入れのうち、「完済予定がある場合」欄で○印をつかなかったお借入れの「現在借入残高」欄及び「年間返済額の1/12」欄の合計
 - 3の表に記入したお借入れのうち、「アパート向けのローン」以外であり、かつ「完済予定がある場合」欄で○印をつかなかったお借入れの「現在借入残高」欄及び「年間返済額の1/12」欄の合計
 - 4の表に記入した地代・家賃の「支払月額」欄の合計(「年間返済額の1/12の合計」欄に記入)

21 件数	22 現在借入残高の合計	23 年間返済額の1/12の合計
3件	1,580万円	165,667円

※携帯電話端末の割賦購入に係るお借入れについては含める必要はありません。

21 件数

上表に記載のある(1)~(3)の合計件数をご記入ください。(例:記載要領の記入例の場合は、⑤、⑥及び①の合計3件です。)

22 現在借入残高の合計

上表に記載のある(1)及び(2)の「現在借入残高」欄の合計金額をご記入ください。(例:記載要領の記入例の場合は、⑤の「現在借入残高」欄180万円、⑥の「現在借入残高」欄1,400万

円の合計1,580万円です。)

23 年間返済額の1/12の合計

上表に記載のある(1)~(3)の「年間返済額の1/12」欄の合計金額をご記入ください。(例:記載要領の記入例の場合は、⑤の「年間返済額の1/12」欄65,667円、⑥の「年間返済額の1/12」欄70,000円、①の「支払月額」欄30,000円の合計165,667円です。)

【6 事業用のお借入れ】欄の記載要領

(記載要領に記載がない項目については、【1 月払い等のお借入れ】欄の記載要領)を参照してください。

6 事業用のお借入れ(事業を営んでいる方で、個人名義のお借入れ(賃貸住宅に関するもの以外)がある場合)

- 賃貸住宅に関するお借入れがある場合は、下表ではなく、必ず「3 賃貸中または賃貸予定の住宅に関するお借入れ」の表にご記入ください。
- 下表にご記入いただいたお借入れに関して、借入金の用途や借入内容の詳細が分かる資料の提出をお願いすることがあります。

区分	借入先	借入名義人		借入金種類 (該当項目に○)	借入金用途 (具体的な用途を記載してください。)	当初借入日	当初借入金額	現在借入残高	不動産担保設定 (該当項目に○)	返済方法(該当項目に○) ()内は年間返済額の1/12
		申込人	収入 合算者							
①	〇〇銀行	○	○	運転資金 設備資金 リース その他	××の機材購入	2019年 8月10日	600万円	300万円	有担保 無担保	割賦返済 (64,000円) 割賦以外

24 借入金種類

以下を参考に該当する種類に○印をつけてください。

- 運転資金:お借入れが事業用の運転資金のローンの場合に○印をつけてください。
- 設備資金:お借入れが事業用の設備資金のローンの場合に○印をつけてください。
- リース:お借入れが事業用の機械や設備のリースの場合に○印をつけてください。
- その他:お借入れが上記のいずれにも該当しない場合に○印をつけてください。

25 借入金用途

お借入れの用途について、具体的にご記入ください。

26 不動産担保設定

事業用のお借入れに当たって、不動産に担保を設定している場合は○印をつけてください。

27 返済方法

お借入れの返済方法について、該当する項目に○印をつけてください。また、割賦返済をご利用の場合は、年間返済額の1/12の金額を()内にご記入ください。

【7 完済予定のお借入れがある場合の完済原資】欄の記載要領

7 完済予定のお借入れがある場合の完済原資

区分	完済原資(該当項目に○)	内容(金融機関・預金種類など)	金額(※)
①	預貯金 贈与金 住宅売却代金 その他()	媒介契約書の売却予定額	800万円
②	預貯金 贈与金 住宅売却代金 その他()	親からの贈与	1,000万円
③	預貯金 贈与金 住宅売却代金 その他()	〇〇銀行普通預金	300万円

※金額欄の合計は、1~3の表に記入したお借入れのうち、「完済予定がある場合」欄で○印をつけたお借入れの現在借入残高の合計金額以上になっていることをご確認ください。

28 完済原資

1~3の表に記入したお借入れのうち、「完済予定がある場合」欄のお借入れの「現在借入残高」がある場合は、以下を参考に該当するものに○印をつけてください。その他に○印をつけた場合は、()内に完済原資の種類を具体的に記入してください。

- 預貯金:お申込人または収入合算者名義の預貯金を完済原資とする場合に○印をつけてください。
- 贈与金:親族等からの贈与金を完済原資とする場合に○印をつけてください。
- 住宅売却代金:住宅を売却して完済原資とする場合は○印をつけてください。
- その他:上記のいずれにも該当しない場合は○印をつけて、()内に完済原資の種類を具体的に記入してください。

29 内容(金融機関・預金種類など)

完済原資の内容について、以下を参考に記入してください。
●完済原資を預貯金とした場合:金融機関名及び預金種類をご記入ください。
●完済原資を贈与金とした場合:誰からの贈与かをご記入ください。

30 金額

完済原資の金額をご記入ください。
なお、「金額」欄の合計は、1~3の表に記入したお借入れのうち、「完済予定あり」のお借入れの「現在借入残高」欄の合計金額以上となっているかをご確認ください。(例:金額欄の合計は、②の「現在借入残高」欄1,000万円、③の「現在借入残高」欄2万円、④の「現在借入残高」欄98万円、⑤の「現在借入残高」欄900万円の合計2,000万円以上の金額となっていることをご確認ください。)